

1 処分した一般廃棄物の各月毎の種類及び数量

炉番号	処分した廃棄物の種類	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	可燃ごみ	t	1,561.18	3,986.18										
2	可燃ごみ	t	3,631.06	1,773.33										
合計			5,192.24	5,759.51										

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度(月平均値)

炉番号	測定をおこなった位置	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	焼却炉内	℃	926	922										
2	焼却炉内	℃	966	934										
測定結果の得られた年月日			R7.5.1	R7.6.1										

3 集じん器(電気集じん器)に流入する燃焼ガスの温度(月平均値)

炉番号	測定をおこなった位置	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	集じん器入口	℃	264	268										
2	集じん器入口	℃	267	270										
測定結果の得られた年月日			R7.5.1	R7.6.1										

* 国の通知である『ごみ処理に係るダイオキシン類発生防止等ガイドライン』により、「集じん器入口排ガス(集じん器に流入する燃焼ガス)温度は、電気集じん器の場合200～280℃、ろ過式集じん器の場合200℃未満のできるだけ低いレベルとする。」こととされています。

4 煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(ppm) [O₂12%換算値](月平均値)

炉番号	測定をおこなった位置	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	集じん器出口	ppm	11	14										
2	集じん器出口	ppm	12	10										
測定結果の得られた年月日			R7.5.1	R7.6.1										

5 冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去
運転時は、毎日除去

6 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度 [O₂12%換算値]

炉番号	排ガスを採取した位置	排ガスを採取した年月日	測定結果の得られた年月日	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)
1	煙突(中段)	R6.12.26	R6.1.21	0.071
2	煙突(中段)	R7.1.18	R7.2.4	0.012

* 市川美化センターは平成4年4月に稼働を開始しています。よって、平成9年12月1日以前に設置した施設となり、排出基準は既設施設の1(ng-TEQ/m³N)となります。平成9年12月2日以後に設置した施設は新設施設となり、排出基準は0.1(ng-TEQ/m³N)となります。

7 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度(ppm) [O₂12%換算値]

炉番号	項目	単位	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
1	ばいじん濃度	g/Nm ³	0.005未満※					
		mg/Nm ³	5未満※					
	硫黄酸化物濃度	ppm	5未満※					
	窒素酸化物濃度	ppm	68					
	塩化水素濃度	ppm	5未満※					
	排ガスを採取した位置		煙突(中段)					
	排ガスを採取した年月日		R7.5.9					
測定結果の得られた年月日			R7.5.19					

※実測値が定量下限値であったことを示します。

炉番号	項目	単位	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
2	ばいじん濃度	g/Nm ³	0.005未満※					
		mg/Nm ³	5未満※					
	硫黄酸化物濃度	ppm	5未満※					
	窒素酸化物濃度	ppm	63					
	塩化水素濃度	ppm	5未満※					
	排ガスを採取した位置		煙突(中段)					
	排ガスを採取した年月日		R7.5.9					
測定結果の得られた年月日			R7.5.19					

※実測値が定量下限値であったことを示します。